

2025～2026 年度クラブ運営方針
「一挨一拶で親睦を深めよう」

国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ

東京昭島中央ロータリークラブ

TOKYO AKISHIMA-CHUO ROTARY CLUB

2025 年（令和 7 年）8 月 6 日（水）
第 1688 回例会報告

事務局 〒196-0034 東京都昭島市玉川町 3-10-1 ヒルパークハイツ 1F TEL 042-544-1001 FAX 042-544-1002

●本日の司会

（指田 裕士 SAA）



●開会点鐘

（岩本 勝宏会長）

●国歌・ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱



●本日のお客様

社会保険労務士法人 LawFox
社会保険労務士 犀川 稔久様

多摩中グループ「田の会」の皆様
町田 裕紀（東京小金井 RC）
照木 信久様（東京国分寺 RC）
後藤 伊織様（東京三鷹 RC）
奥田 直智様（東京立川こぶし RC）
本多 幸雄様（東京武蔵国分寺 RC）
村谷 晃司様（東京武蔵国分寺 RC）

●お客様ご挨拶（東京小金井 RC 町田 裕紀様）



皆様、こんばんは。本日は、代表としてご挨拶の機会をいただき、誠に恐縮です。本日は、「田の会」（2019-20 年度会長・幹事会）のメンバーとして、岩本会長のお祝いに駆けつけました。「田の会」は、当時の浅田ガバナー、田中靖ガバナー補佐、「田」の字を持つ

方々が集まり、命名されました。私もその一員として名を連ねることができ、大変光栄に思っております。

当時の会長・幹事の皆様とは、今でも年 2 回ほど集まり、思い出話に花を咲かせ、親睦を深めております。当時、若杉会長には大変可愛がっていただきました。田中靖さんに直接言えば良いようなことも、二次会などで私を捕まえ、色々ご指導いただきました。それも良い思い出です。今も変わらず仲が良く、今後とも良いお付き合いを続けていきたいと思っております。

●会務報告

（岩本 勝宏会長）



皆様こんばんは。まず、田の会の皆様、本日はありがとうございます。私もあの年度のことは、たくさんの思い出があり、皆様には大変お世話になりました。初めてグループ協議会に出席した際は右も左も分からず、皆様に優しく教えていただきました。それが、今の会長という立場を支える基礎となっています。

町田さんをはじめ、この集まりを継続してくださり、企画してくださる皆様に、心から感謝申し上げます。これからも、皆様と仲良くさせていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、新年度が始まり、早くも 1 ヶ月が過ぎました。この 1 ヶ月間、例会以外に、5 回の炉辺会議（SAA、社会奉仕、親睦、出席、青少年）があり、私もオブザーバーとして参加いたしました。皆様の熱意がひしひしと伝わってきます。この熱意を胸に、今年一年のクラブ活動、奉仕活動を頑張りたいと思います。

例会での委員会報告は、一見すると飲み会のようにも見えるかもしれませんが、限られた時間の中で深い話し合いをする貴重な場です。今後も、各委員長や委員の皆様が、多忙な中でもこの貴重な時間を確保できるよう、クラブ活動を盛り上げていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

最後に、暑い日が続いております。皆様、くれぐれもご自愛ください。次の例会で、皆様と笑顔でお会いできることを楽しみにしています。

●幹事報告

(柴田 智幸幹事)



7月17日(木)出席委員会炉辺会議が立川にて開催され、会長・幹事が出席しました。第1回地区大会実行委員会に菅野委員が出席しました。

7月22日(火)補助金実務者講習会が市ヶ谷カンファレンスセンターにて開催され、成田国際奉仕委員長、宮下副委員長、須田会員が出席しました。

7月24日(木)昭和の森芸術文化振興会が開催され、会長・幹事が出席しました。昭和飛行機都市開発による事務局業務終了に伴い、同振興会は休会となりました。事務局業務を引き継いでいただける企業を募集しています。

7月30日(水)昭島ロータリークラブとの合同ガバナー公式訪問が行われました。また、岩本会長と志賀会長エレクトと私で、ガバナーおよびガバナー補佐グループ幹事との懇談会に出席いたしました。

8月1日(木)青少年委員会炉辺会議が翠鳳楼にて開催され、会長・幹事が出席しました。

8月6日(水)2025年度規定審議会の報告とクラブ細則改定のためのセミナーが代々木で開催され、志賀会長エレクトと宇田川副幹事が出席しました。

地区より、2750地区ポリオプラスソサエティへの入会案内(1クラブ1名以上)と、ポリオ根絶支援企業の募集(1企業5万円、8月1日～11月30日)が届いております。ご協力頂ける方は幹事柴田までお知らせ願います。

東京バリアフリーマインドロータリークラブ創立5周年記念例会のご案内が届いております。出席をご希望の方は幹事柴田まで、お知らせ願います。

昭島共生展が昭島医療少年院にて9月7日(日)午前9時30分～午後3時30分で開催されます。ゲストは井口元監督とゴルゴ松本さん(TIM)です。興味のある方はご参加ください。

先日お願いしたメールアドレス登録について、事務局FAXが古いため、メールでの情報送付にご協力ください。現在、登録者数が少ないため、ぜひご協力をお願いします。

●卓話「AI時代における組織活性化手法」

社会保険労務士 犀川 稔久様

講師紹介(犀川 美佐緒会員)



本日は、私ども社会保険労務士法人 LawFox の社員であり、私の息子でもある犀川稔久より、「AI時代における組織活性化手法」というテーマでお話しさせていただく機会をいただき皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

卓話



〈ダイジェスト〉

皆様、こんにちは。社会保険労務士法人 LawFox の犀川稔久です。今回は「AI時代における組織活性化手法」と題し、ある建設業の中小企業で実施した二つの施策をご紹介します。

【背景】

近年、働き方や価値観は多様化し、職場でのコミュニケーションは年々希薄化しています。労働人口の減少や採用間口の拡大により、バックグラウンドの異なる人材が増え、共通認識を持つことが難しくなっています。

さらに、生成AIの普及や外国人労働者の増加により、組織運営はますます複雑化。現場からの情報が経営に届かず、意思決定の遅れを招くリスクが高まっています。このような時代においては、意図的に「コミュニケーションを促進する仕組み」を組織に組み込むことが不可欠です。

【事例企業の課題】

今回の事例は、従業員50～60名の建設業。先代から二代目への経営移行期にありました。二代目社長が感じていた組織課題は、職人気質で意見を言いにくい雰囲気、悪口や足の引っ張り合い、年功序列と先代のカリスマ性に依存した運営でした。

昇給は先代の裁量で決まり、理由の説明はなく、不満が溜まっていました。ただし、調査の結果、従業員は技術向上や顧客志向を強く持ち、「お客様のために働きたい」という真面目な人が多いことも分かりました。問題の本質は、横のつながりや情報共有の場が不足していた点にありました。

【評価制度導入と施策の選定】

社長の要望は、コミュニケーションの円滑化、組織人としての意識向上、給与・昇給の理由を明確化をすることでした。給与の透明化には役割等級制度を導入し、それと並行して「コミュニケーション促進」と「人材育成」の仕組みを評価制度に組み込みました。選んだ施策は次の二つです。

1. ナレッジ共有

従業員の経験やノウハウ(暗黙知)を形式知化し、全員で共有する仕組みです。私がリクルート在籍時に毎週行っていた取り組みを参考に、月1回の実施としました。半年間の活動結果を評価項目に反映します。

～効果～

- ・日々の業務や成功体験を振り返る習慣ができる
- ・他者に伝えるアウトプット力が向上
- ・共有された知識から新たな行動が生まれる

2. サンクスカード

従業員同士が感謝の気持ちをカードで伝え合う仕組みです。感謝の可視化によって、職場の人間関係を改善します。

～注意点と工夫～

形式的・過剰な表現への反発や、もらえない人の疎外感を防ぐため、カードは本人に直接渡さず集計のみを実施。結果は公表せず、年度末に社長が経営理念や行動指針に沿った感謝が多かった人を表彰。

【まとめと成果の兆し】

この企業では、評価制度を導入しても効果者（評価者）不足やコミュニケーションの欠如により、従来型の制度運用は困難でした。そこで、人事考課を「コミュニケーション促進の場」と位置づけ、前向きな組織文化と顧客志向の風土づくりを目的としました。ナレッジ共有により、情報の透明化と相互理解が進み、サンクスカードによって感謝を伝える文化が芽生えつつあります。制度はあくまで手段であり、最も重要なのは「人と人との関係性を深める場をつくる」ことです。今回の取り組みは、AI時代においても変わらない「人間らしいつながり」の価値を再確認させてくれる事例となりました。

謝辞（寺木 正人会長ノミニー）

犀川先生、本日は貴重なお話をありがとうございました。内容は少し難しい部分もありましたが、事例紹介が建設業ということで、実は私自身、建設会社に所属しており、非常に身近なテーマとして大変参考になりました。ナレッジ共有やサンクスカードの取り組みについても、ぜひ検討してみたいと思います。本日は誠にありがとうございました。



●ニコニコ BOX（岡野 和弘親睦委員）



○多摩中グループ「田の会」様
2019-2020 年度、多摩中グループ
会長幹事会である「田の会」で、
岩本会長の会長就任のお祝いにお伺いいたしました。岩本会長の
1 年間のご活躍を祈念いたします。

◎岩本会長
田の会の皆様、本日はご来訪ありがとうございます。今後も変わらぬお付き合いをお願いいたします。
犀川稔久様、本日の卓話よろしくお願ひいたします。

◎下田会員

今日は犀川稔久様の AI の卓話楽しみにしています。

○柴田幹事

犀川先生、本日はためになる卓話ありがとうございます。
また、田の会の皆様、ご来訪ありがとうございます。

○犀川会員

本日は卓話の機会をいただきありがとうございました。

・重森会員

犀川先生、本日の卓話ありがとうございました。

●出席報告（中蘭 裕出席委員長）



会員数	51 名
出席義務会員	51 名
本日の出席	28 名

●委員会報告（重森 元樹社会奉仕委員長）



皆様、改めましてこんばんは。
いよいよ 8 月 23 日（土）・24 日（日）の「くじら祭」が迫ってまいりました。本日は、皆さんの会社やご近所に掲示していただけるよう、ポスターをお持ちしました。あちらに人数分ございますので、ぜひお一人一部ずつお持ち帰りいただき、PR にご協力いただければ幸いです。

●次週例会予定（中澤 紀之プログラム委員長）



8 月 13 日（水）
RI 規定による休会

8 月 20 日（水）
「昭島市民くじら祭について」
重森元樹社会奉仕委員長

●閉会点鐘（岩本 勝宏会長）